

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	基礎看護技術Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	武内 孝江	実務経験と その関連資格				
<b>《授業科目における学習内容》</b> 看護技術とは、対象にとってよりよい看護ケアを提供するために取得すべき技術の一つであり、また技術体系である。看護実践能力の基礎となる基本的な看護技術のうち、土台部分となる技術と言える。ここではすべての基礎看護技術の基盤にあるコミュニケーション技術、看護を計画的に展開する際基本となるヘルスアセスメント技術、アセスメントに基づく情報を活用して看護を展開する(看護過程の展開)技術について学習する。						
<b>《成績評価の方法と基準》</b>  小テスト、出席並びに課題提出状況、筆記試験、技術試験で総合的に評価する						
<b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b> 系統看護学講座 専門分野2 基礎看護技術Ⅰ 医学書院 系統看護学講座 専門分野3 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断 ヌーベルヒロカワ 看護診断ハンドブック 第11版 医学書院						
<b>《授業外における学習方法》</b>  図書室にて参考になる事例で、看護過程の展開について自分なりに学習する						
<b>《履修に当たっての留意点》</b>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎看護技術の特徴と基本原則を理解する	基礎看護技術Ⅰ	基礎看護技術の教科書にて、内容を簡単に予習する	
		各コマにおける授業予定	基礎看護技術とは 基礎看護技術の特徴、基本原則、構成 看護学生に求められる範囲と遂行に求められる能力			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションの意義と目的を理解する	基礎看護技術Ⅰ 資料	コミュニケーションの重要性について調べる	
		各コマにおける授業予定	コミュニケーションの意義と目的 人間のコミュニケーションの特徴 医療におけるコミュニケーション			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	効果的なコミュニケーションを体験し習得する	基礎看護技術Ⅰ 資料 演習	演習のための学習	
		各コマにおける授業予定	効果的なコミュニケーションの実際 コミュニケーション障害への対応			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報収集の技術を習得する	基礎看護技術Ⅰ 資料	教科書にて該当するところを学習する	
		各コマにおける授業予定	情報収集の技術(オープン・クローズドクエスション) アサーティブネス			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護過程について理解する	基礎看護技術Ⅰ 看護過程と看護診断 資料	看護過程について事前学習する	
		各コマにおける授業予定	看護過程とは 看護過程の意義 看護過程の各段階			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報収集の方法を理解する	基礎看護技術 I 看護過程と看護診断 資料	情報について理解する
		各コマにおける授業予定	情報[データ]の収集 情報をもつ意味を考える 情報を分析する道筋		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	ゴードンの11項目を理解し、実際にGWを通して体験し、その技術を習得する。	基礎看護技術 I 看護過程と看護診断 資料	ゴードンの枠組みについて学習する グループワーク
		各コマにおける授業予定	ゴードンの11項目についてGW/発表		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護問題の明確化、計画・実施・評価の方法を理解する	基礎看護技術 I 看護過程と看護診断 資料	資料・参考書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	看護問題の明確化 看護計画・実施 評価の方法		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護記録について理解する	基礎看護技術 I 資料	資料にて予習する
		各コマにおける授業予定	看護記録について		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護診断について理解する	基礎看護技術 I 看護診断ハンドブック 資料	診断ブックの使い方を理解する
		各コマにおける授業予定	看護診断について		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護診断のタイプを理解し、ハンドブックの使い方を習得する	基礎看護技術 I 看護診断ハンドブック 資料	ハンドブックの使い方慣れる
		各コマにおける授業予定	看護診断のタイプ ハンドブックの使い方		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護診断のP, E, Sについて理解する	基礎看護技術 I 看護診断ハンドブック 資料	資料を読んでおく
		各コマにおける授業予定	情報収集(S, O, A) 看護診断(P, E, S)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	優先順位の付け方、期待される結果の表記の方法について理解する	基礎看護技術 I 看護診断ハンドブック 資料	資料、教科書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	優先順位について、期待される結果		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	目標の表現の仕方について理解する	基礎看護技術 I 看護診断ハンドブック 資料	資料にて予習する
		各コマにおける授業予定	長期目標・短期目標について 共同問題について		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	OP, TP, EPについて意味と表現方法を理解する 実施と評価について理解する	基礎看護技術 I 看護診断ハンドブック 資料	資料にて予習する
		各コマにおける授業予定	具体策(O-P, T-P, EP)・実施と評価の書き方		